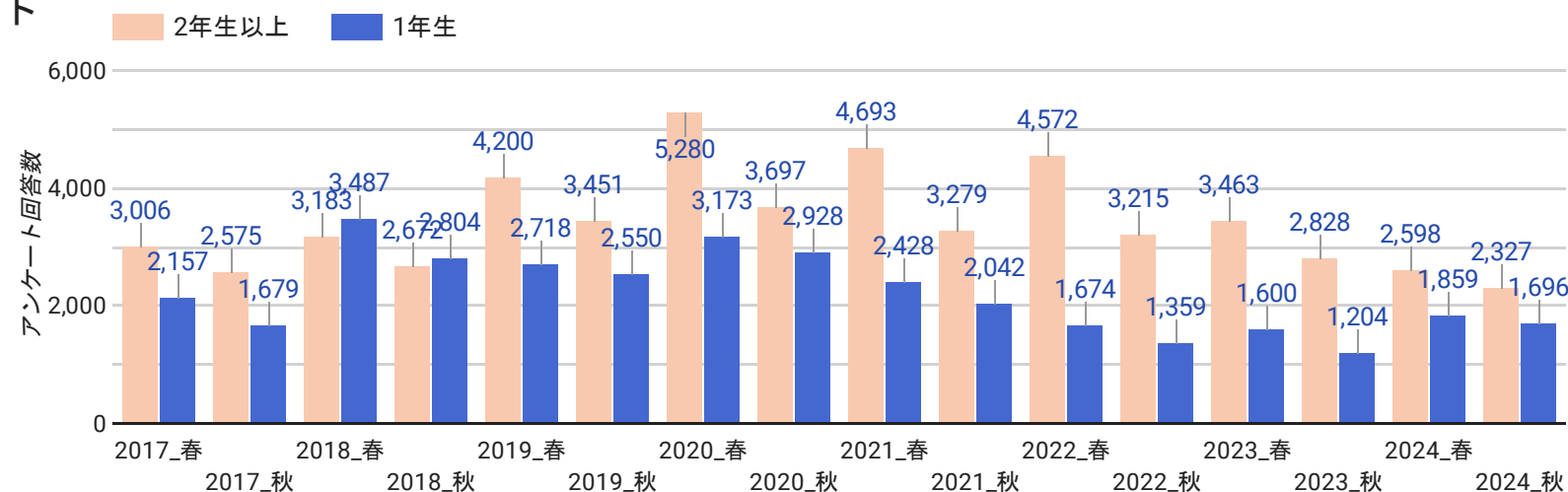


2024年度秋学期 授業評価アンケート経年比較

2017年春学期から2024年秋学期までの授業評価アンケートを利用し、年度ごとに差があるかを分析した。分析は全体（両学部、全データ）を用いたもの、学年データ（1年生、2年生以上）を用いたものの2種類を行った。

利用した授業評価アンケート

2017年春学期・秋学期
2018年春学期・秋学期
2019年春学期・秋学期
2020年春学期・秋学期
2021年春学期・秋学期
2022年春学期・秋学期
2023年春学期・秋学期
2024年春学期・秋学期



授業評価アンケートでは下記の質問項目を授業ごとに4件法（はい、まあそうである、あまりそうではない、いいえ）で実施。（Q1は4件法ではない）

- ・ Q1：この授業を履修した目的または理由は何ですか？該当するものを全て選んでください。
- ・ Q2：授業のねらいや学習目標は明確に理解して受講していますか。
- ・ Q3：授業の内容を理解できている方だと思いますか。
- ・ Q4：この授業は、あなたにとって、考え方、能力、知識、技術などの向上の面で得るところがありますか。
- ・ Q5：教員に教える熱意と工夫は感じられますか。
- ・ Q6：教員の一方的な授業でなく、ミニッツ・ペーパーへの応答、授業中の質問、出席カードの裏への質問・感想の記入などを通じて、受講生とコミュニケーションをとる工夫がありますか。
- ・ Q7：この授業は総合的に判断するとよい授業だと思いますか。

質問項目を経年で比較するために指標（平均値）を設定した。設定方法は下記である。

1. 各質問項目における4件法を数値化（はい：2pt、まあそうである：1pt、あまりそうではない：-1pt、いいえ：-2pt）する
2. 平均値を算出

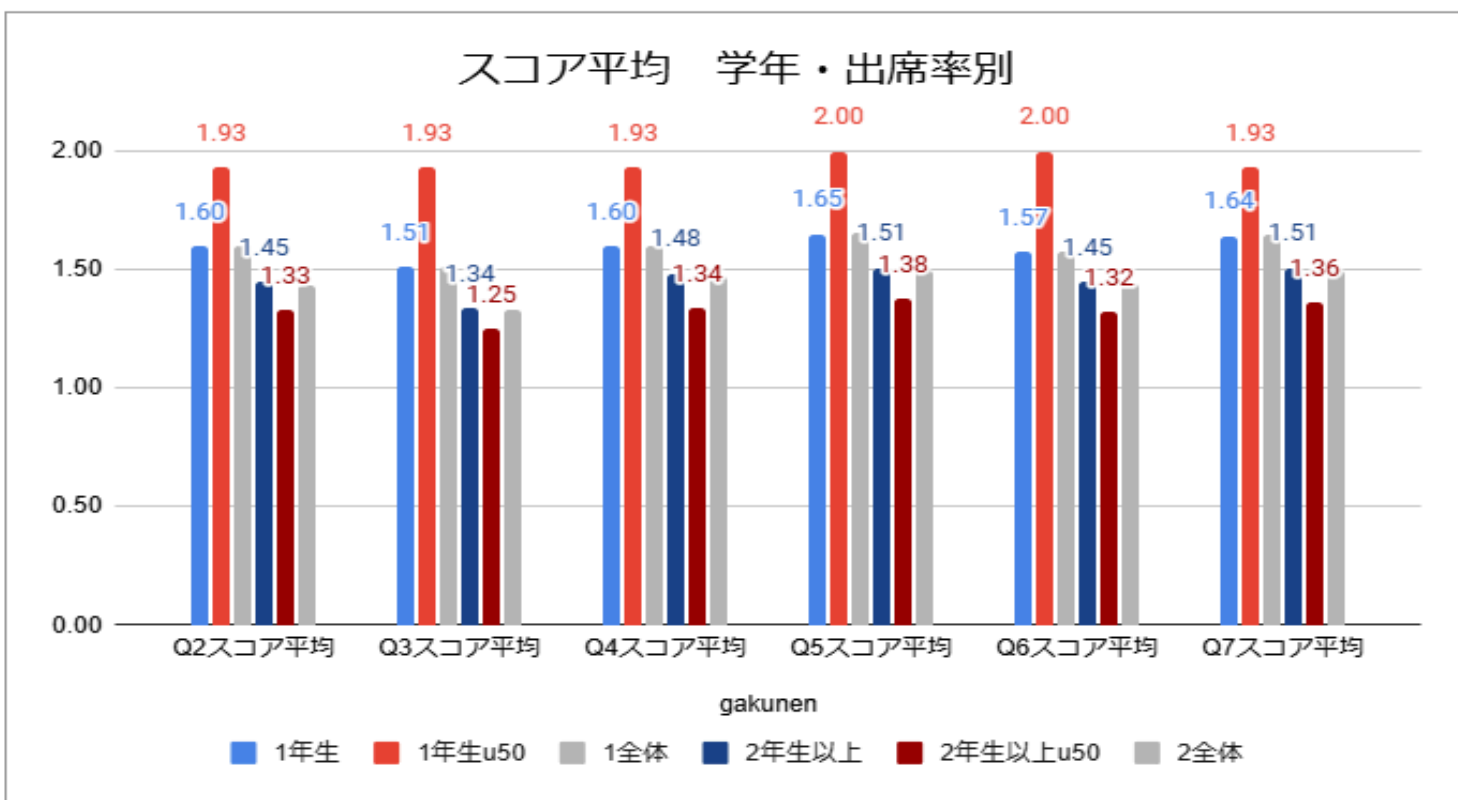
注：出席率50%未満の学生回答について

全回答4023のうち出席率50%未満の学生(注1)からの回答数は398で全体の9.9%。2年生以上が289回答、1年生が109回答であった。(春学期3.7%より増) (注1：第6回目までの出席率)

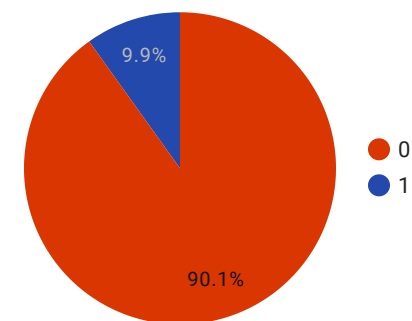
参考：各月平均出席率 春学期-71% 秋学期(9~11月)-66%

出席状況と学年で回答者層を分類すると、下記の通り、回答スコアに差異がみられるが、出席率50%未満の学生は授業評価アンケートに回答することが少ない為、出席率の低い学生を除いた場合の回答と、全回答者の平均回答の傾向は同じであった。

本レポートでは、参考として、出席率ごとの回答も示す。



出席率50%未満学生の回答割合



Q2、Q4、Q5、Q6、Q7において、1年生の出席率が低い学生のスコア平均(赤)が突出高く春学期よりもその傾向が強い。一方で、各設問とも、2年生以上の出席率が低い学生のスコア平均(赤)は著しく低いが、春学期よりも高いスコアである。

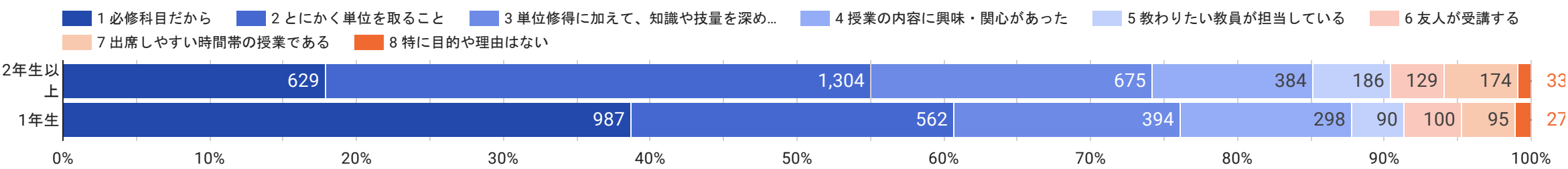
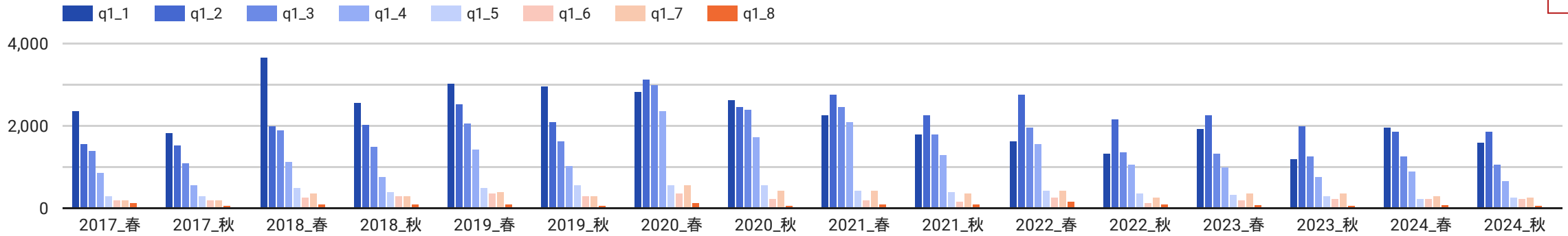
参考：2024春学期

gakunen	Q2スコア平均	Q3スコア平均	Q4スコア平均	Q5スコア平均	Q6スコア平均	Q7スコア平均
1年生	1.50	1.38	1.52	1.55	1.46	1.54
1年生u50	1.74	1.32	1.74	1.88	1.74	1.91
1全体	1.51	1.38	1.52	1.55	1.46	1.55
2年生以上	1.42	1.31	1.42	1.48	1.38	1.47
2年生以上u50	1.02	1.02	1.06	1.25	1.17	1.19
2全体	1.40	1.29	1.40	1.46	1.37	1.45

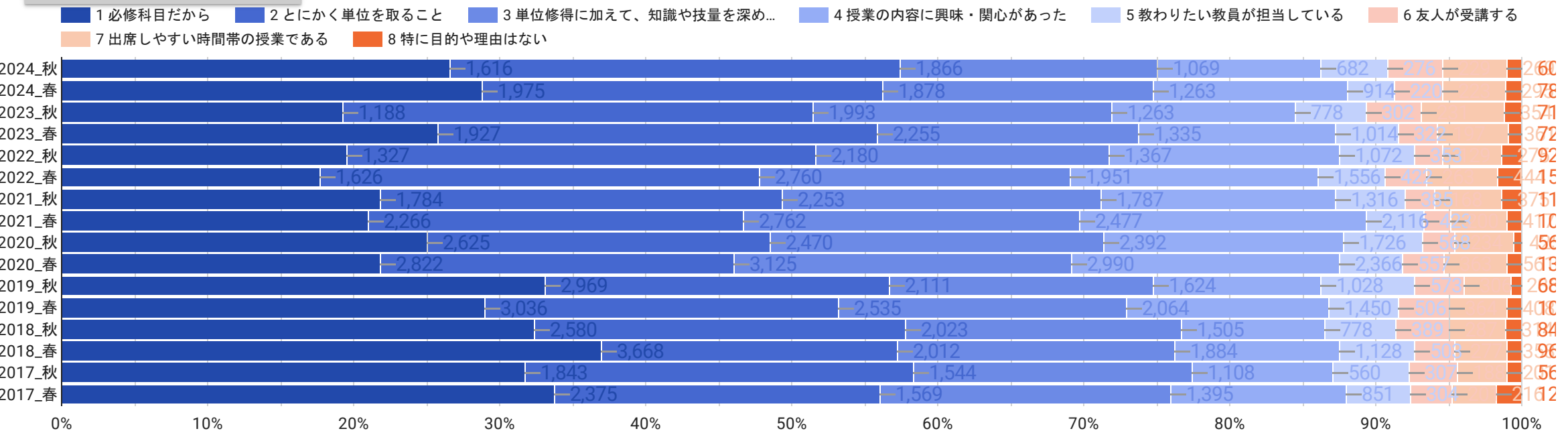
Q1. この授業を履修した目的または理由は何ですか？該当するものを全て選んでください。



2020年度以降、「2 とにかく単位を取ること」が一番多い。1年生は「1 必修科目だから」が最多。「3 単位取得に加えて知識や技量を高めたい」が減少する傾向が続いている。



学年フィルタ

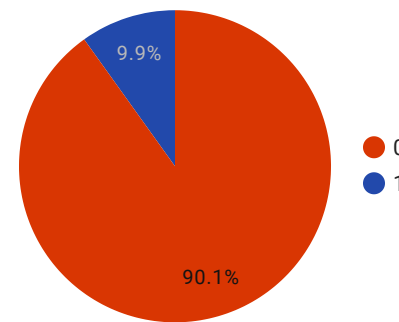
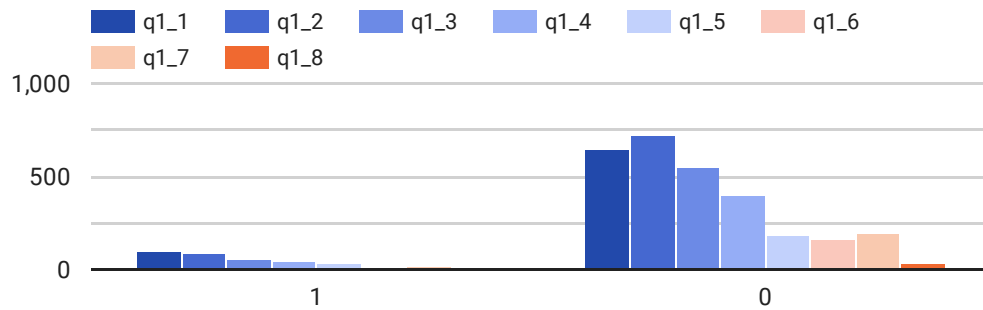


【出欠比較】 Q1. この授業を履修した目的または理由は何ですか？該当するものを全て選んでください。

回答者のうち、第6回までの出席率50%未満学生と、出席率50%以上学生を比較した。全回答4023のうち出席率50%未満学生からの回答数は398で全体の9.9%。2年生以上が289回答、1年生が109回答であった。（春学期の3.7%より増）出席率50%未満の学生は「1.必修科目だから」「2.とにかく単位をとること」「5.教わりたい教員が担当している」の回答割合が出席している学生よりも多い。

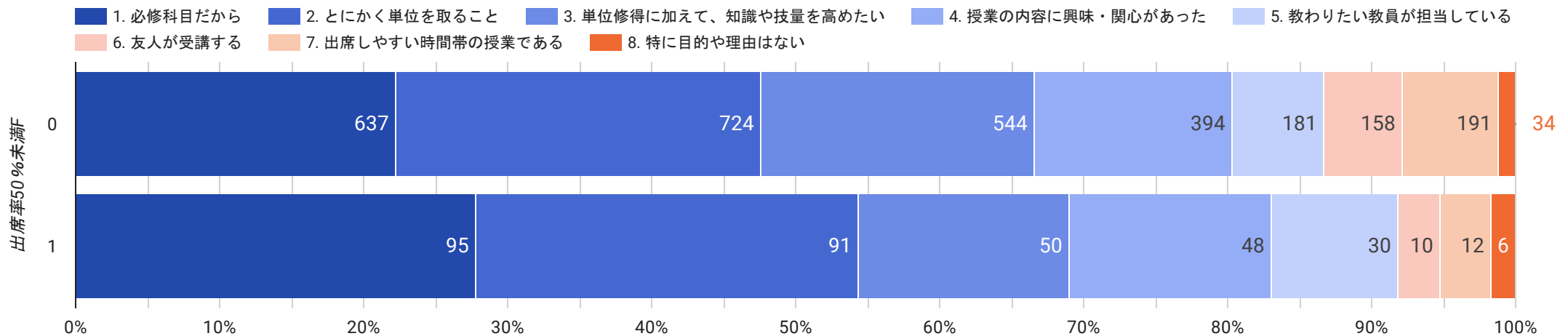
FD
IR

参考：各月平均出席率 春学期-71% 秋学期(9~11月)-66%



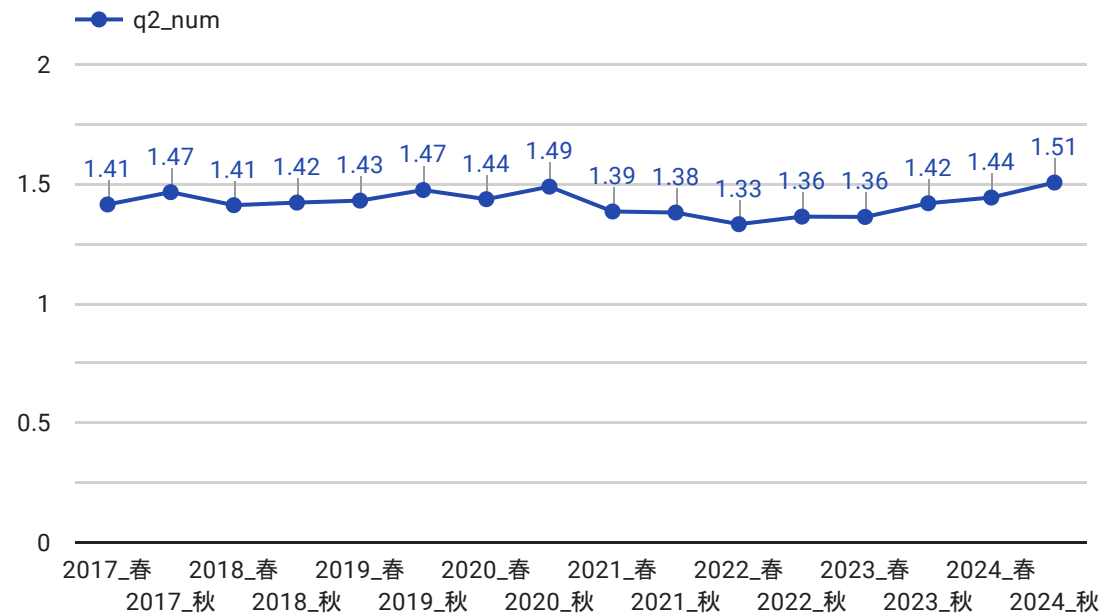
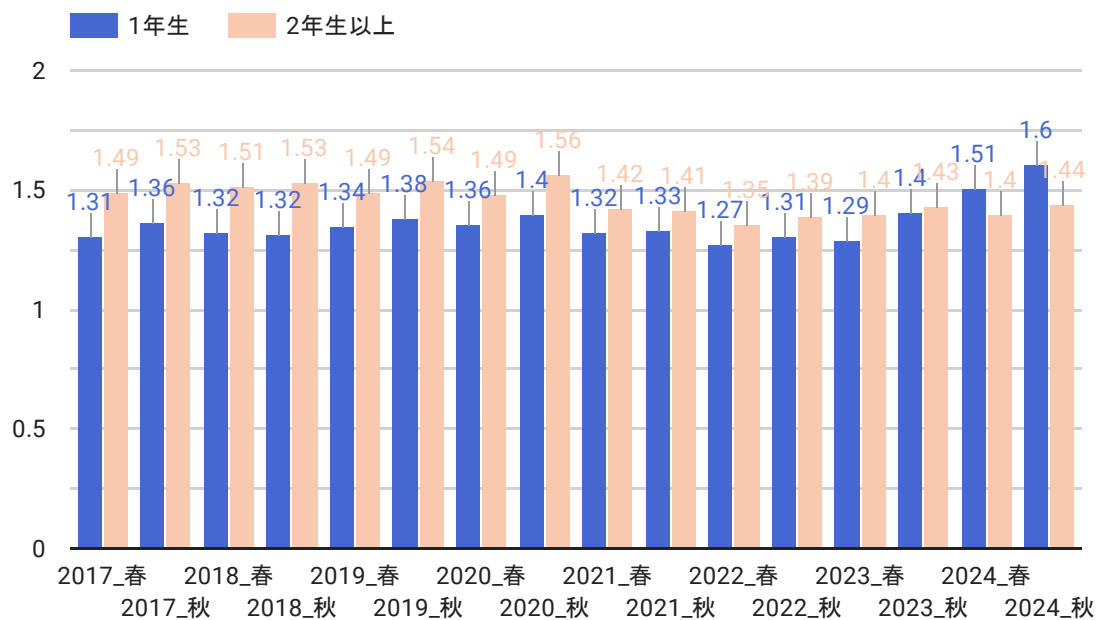
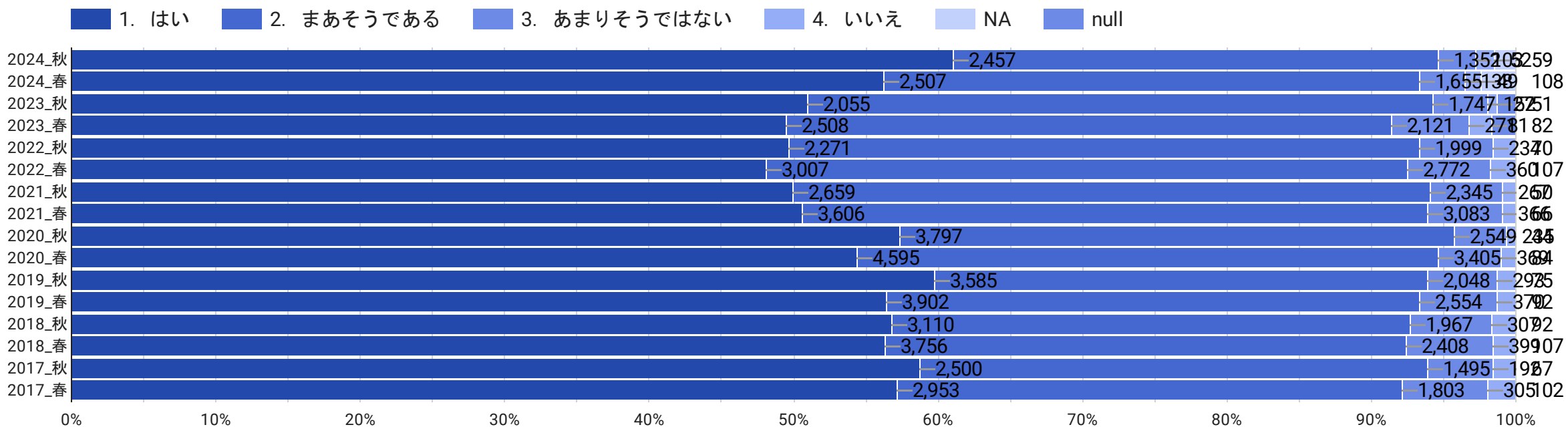
出50%未満F...	gakun...	回答数
1	1年生	109
0	1年生	1,587
1	2年生以上	289
0	2年生以上	2,031

1 - 4 / 4 < >



Q2. 授業のねらいや学習目標は明確に理解して受講していますか。

はい、まあそうであるを肯定的な回答とすると全体として9割以上は理解できている。低下傾向だった「はい」の割合が増加した。また、目標理解スコアは、2024春より、1年生が2年生以上を上回る傾向が継続し、過去で最も高いスコア1.32となった。

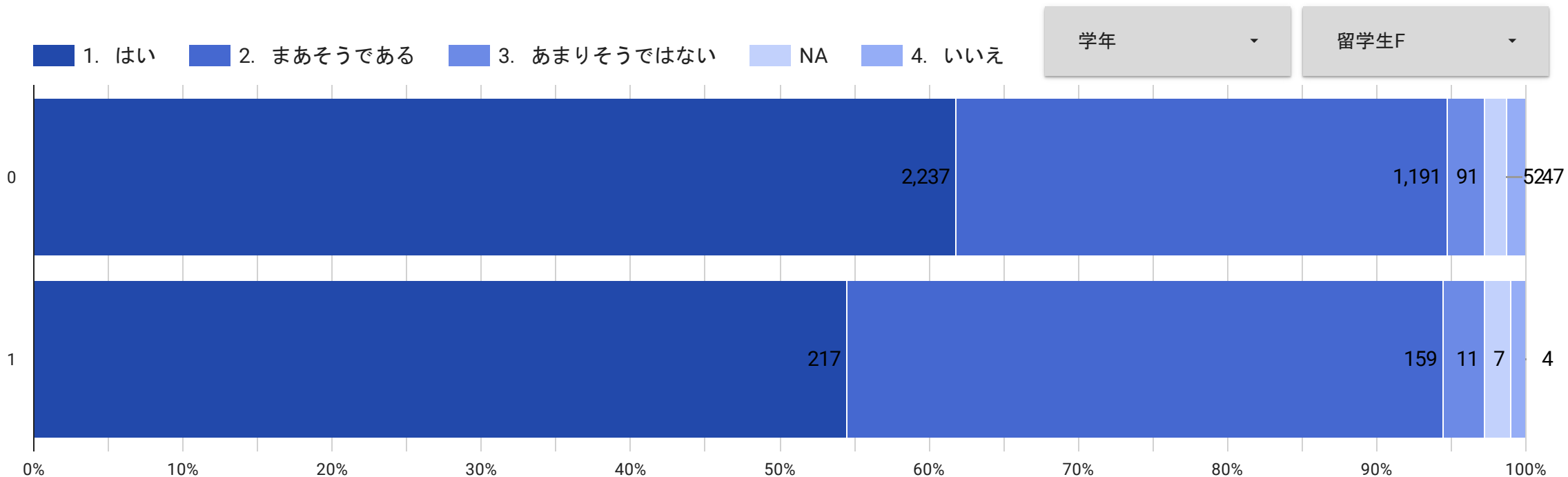


【出欠比較】 Q2. 授業のねらいや学習目標は明確に理解して受講していますか。

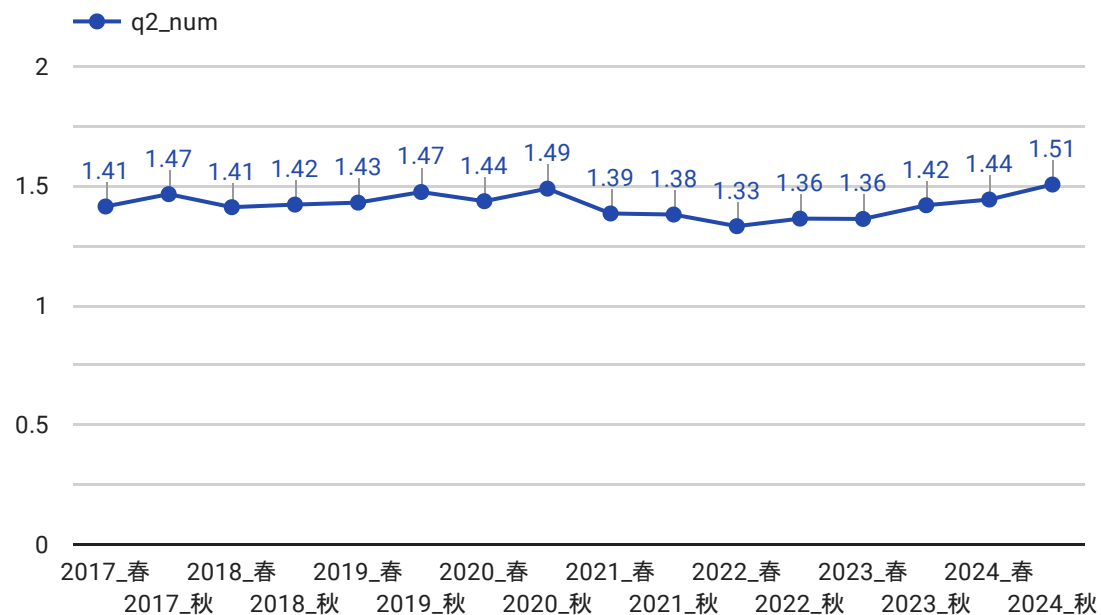
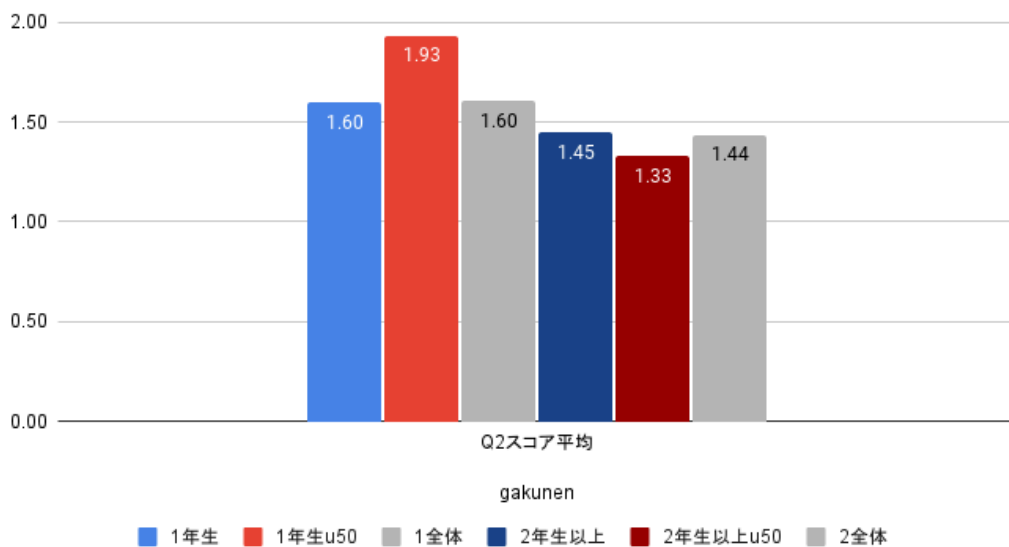


出席率50%未満の学生は、出席している学生に比べ、授業のねらいや学習目標の理解について積極的に肯定する「1.はい」と回答する割合が少ない。

出席率50%未満：1



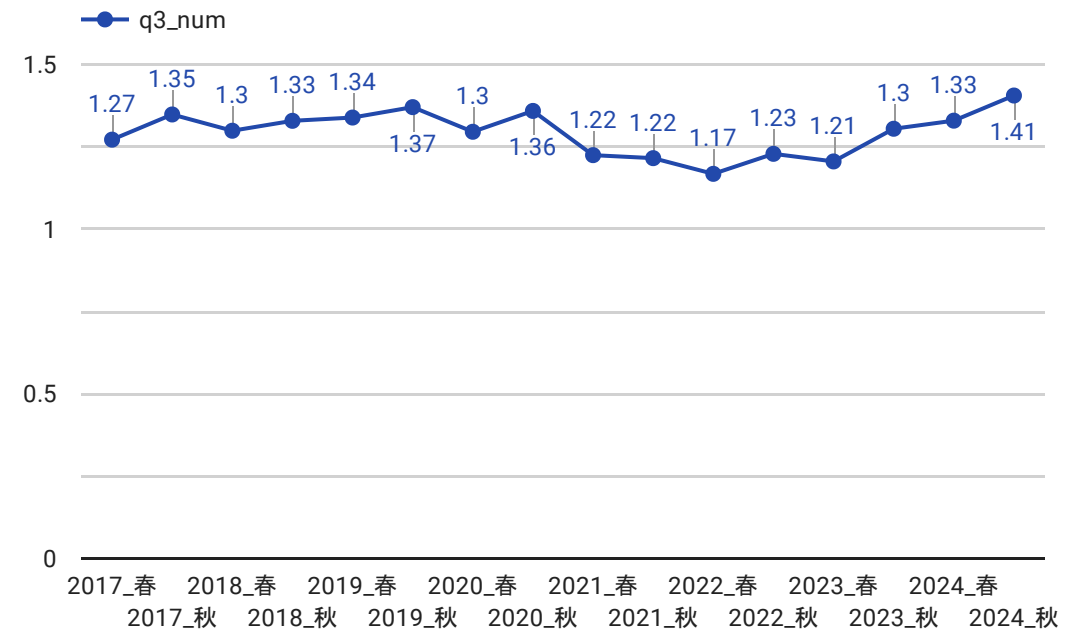
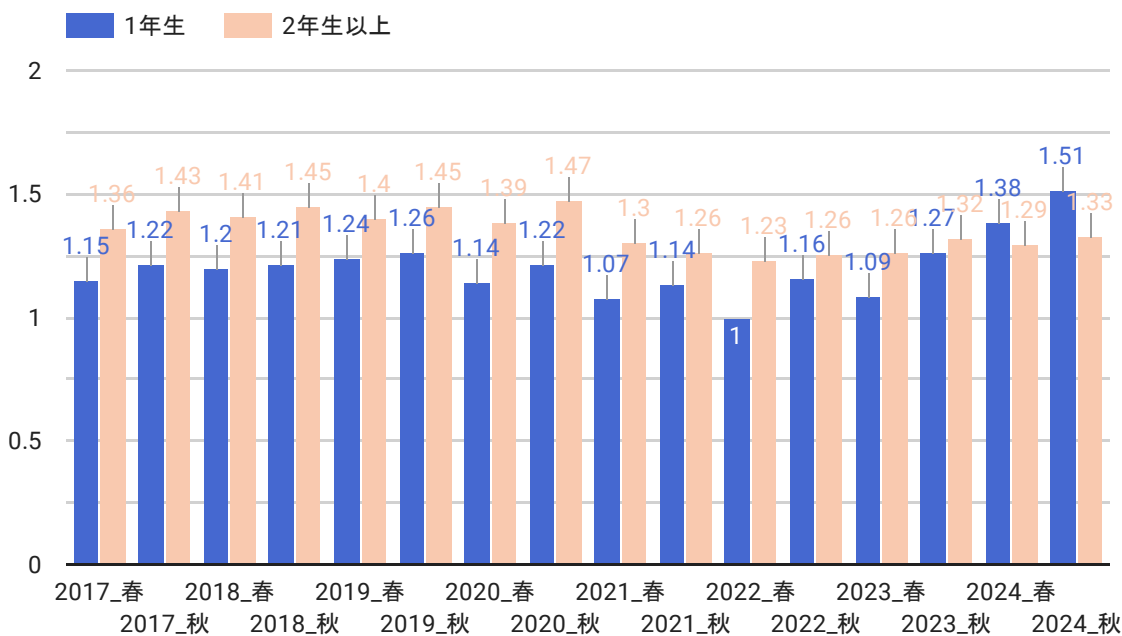
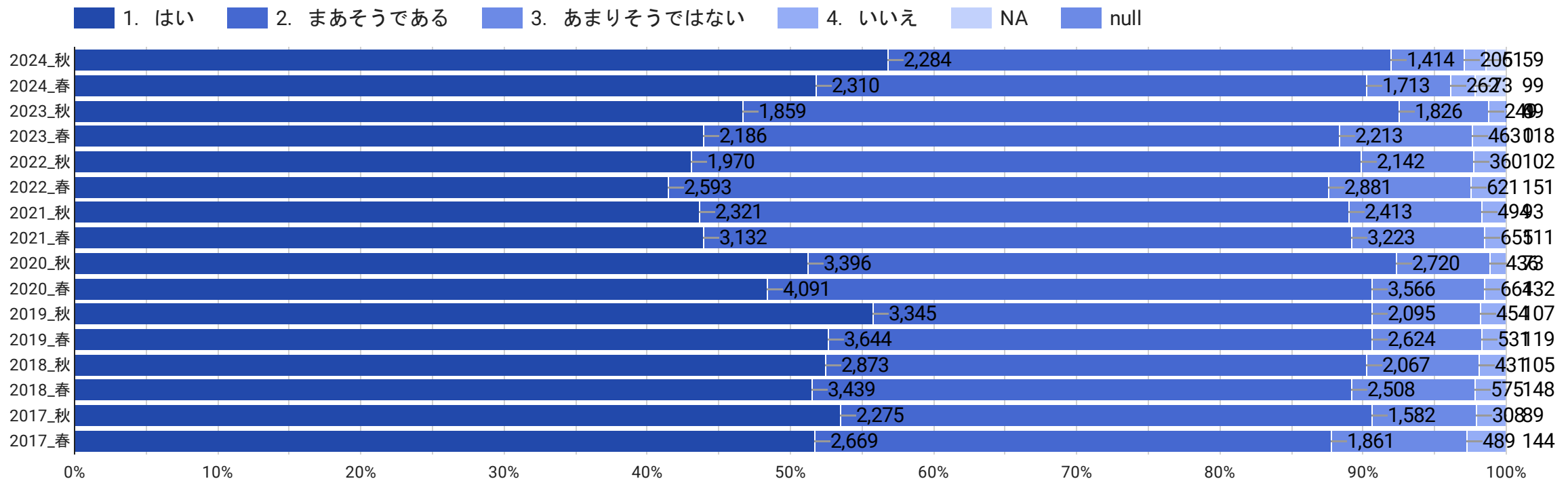
Q2スコア平均 学年・出席率別



Q3. 授業の内容を理解できている方だと思いますか。

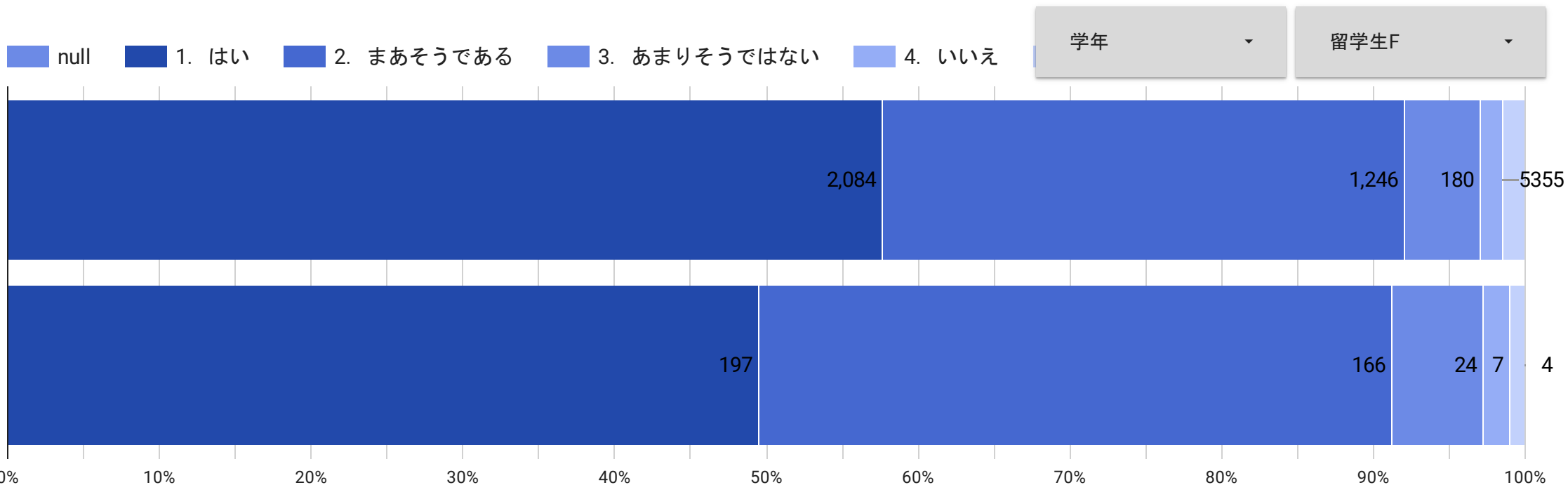


はい、まあそうであるを肯定的な回答とすると全体として「理解できている」が9割以上。積極的な回答である「はい」の割合が増加した。目標理解スコアは、2024春以降、1年生が2年生以上を上回る傾向が継続し、過去で最も高いスコア1.41となった。

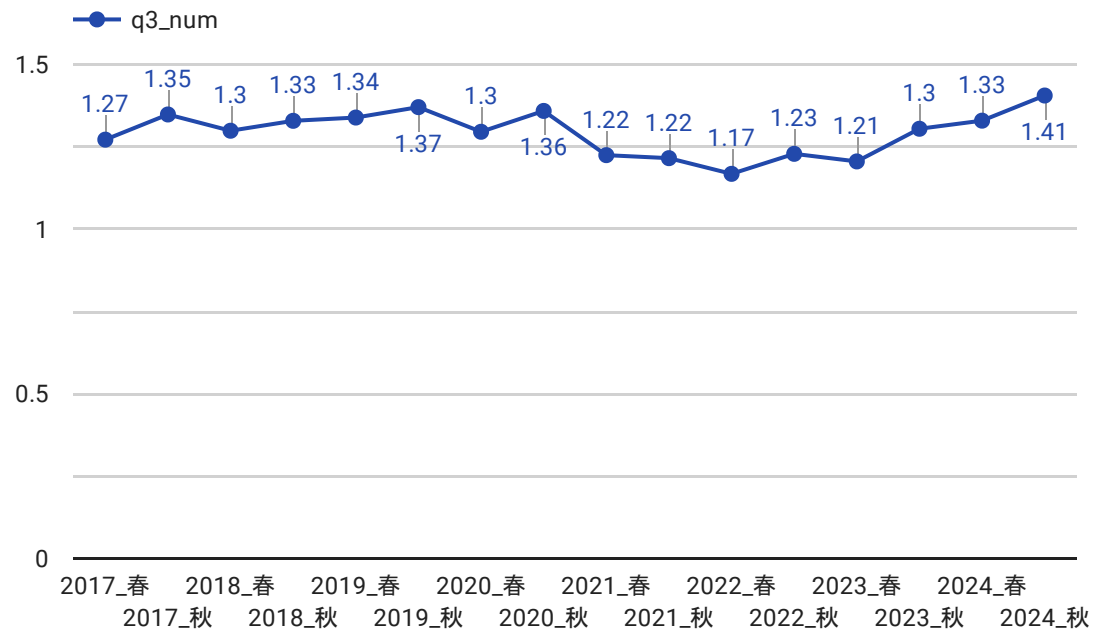
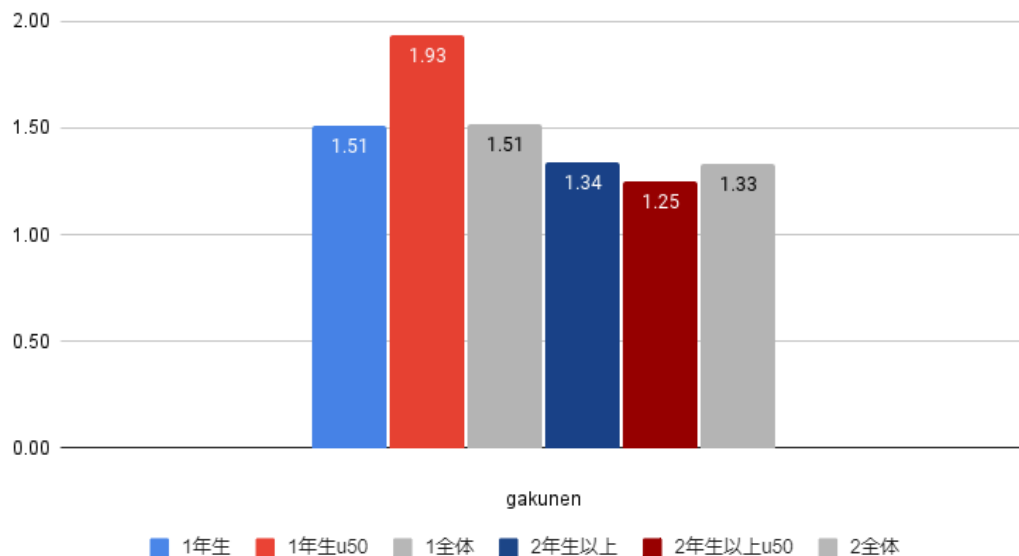


【出欠比較】 Q3. 授業の内容を理解できている方だと思いますか。

出席率50%未満の学生は、出席している学生に比べ、授業の内容理解について自信が無いと回答する割合が多い。
出席率50%未満：1

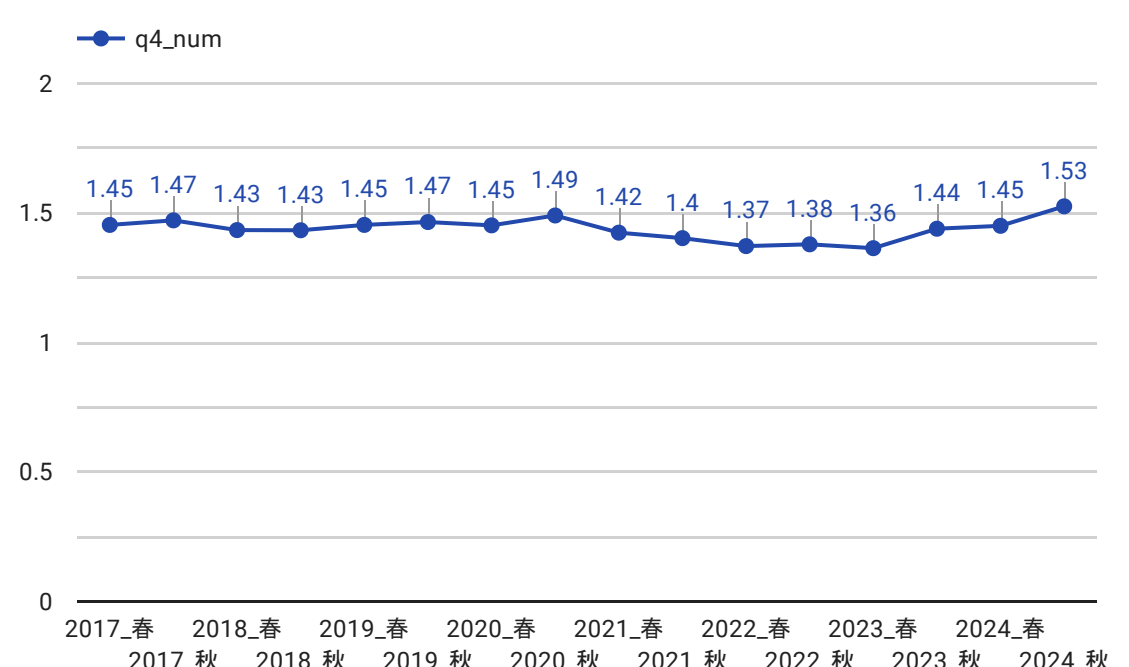
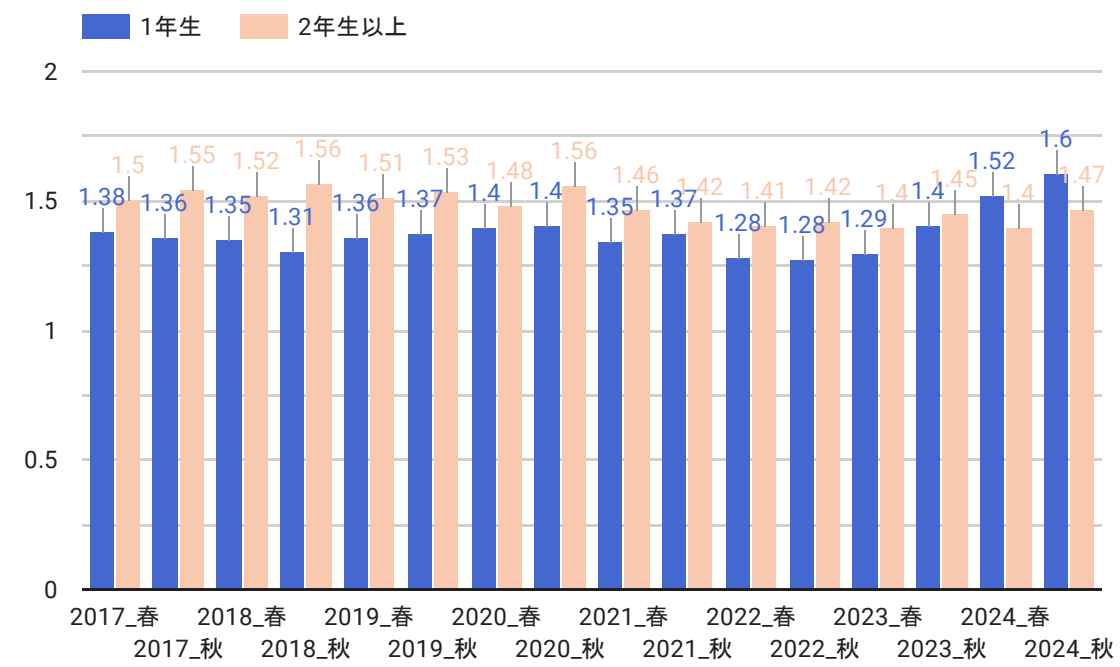
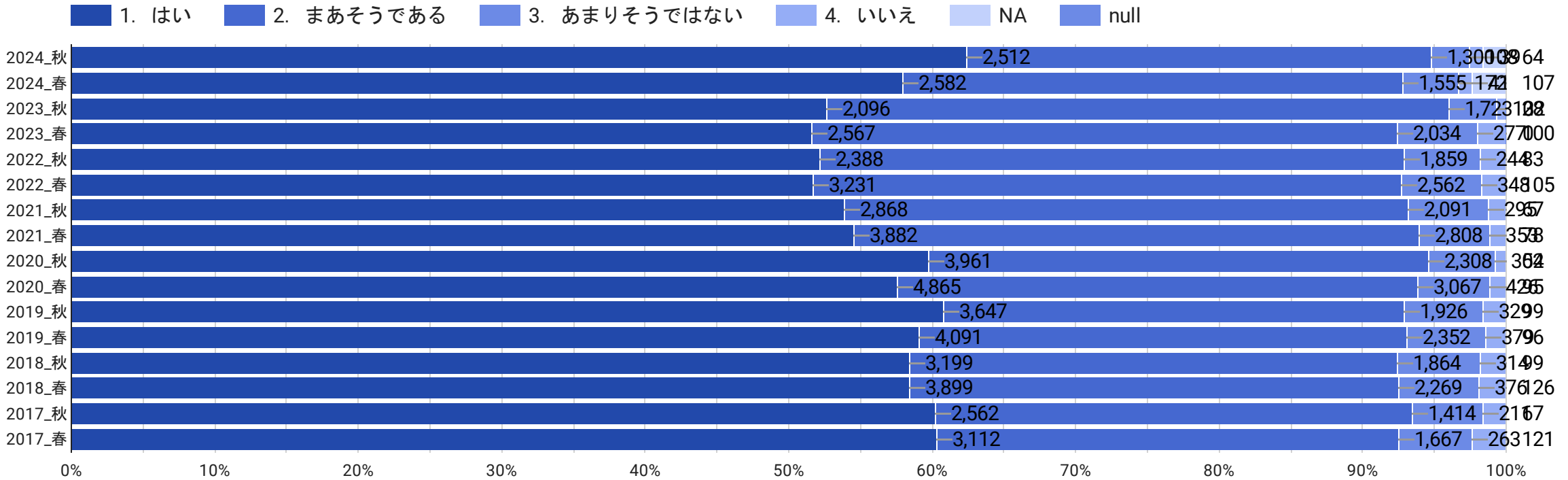


Q3スコア平均 学年・出席率別



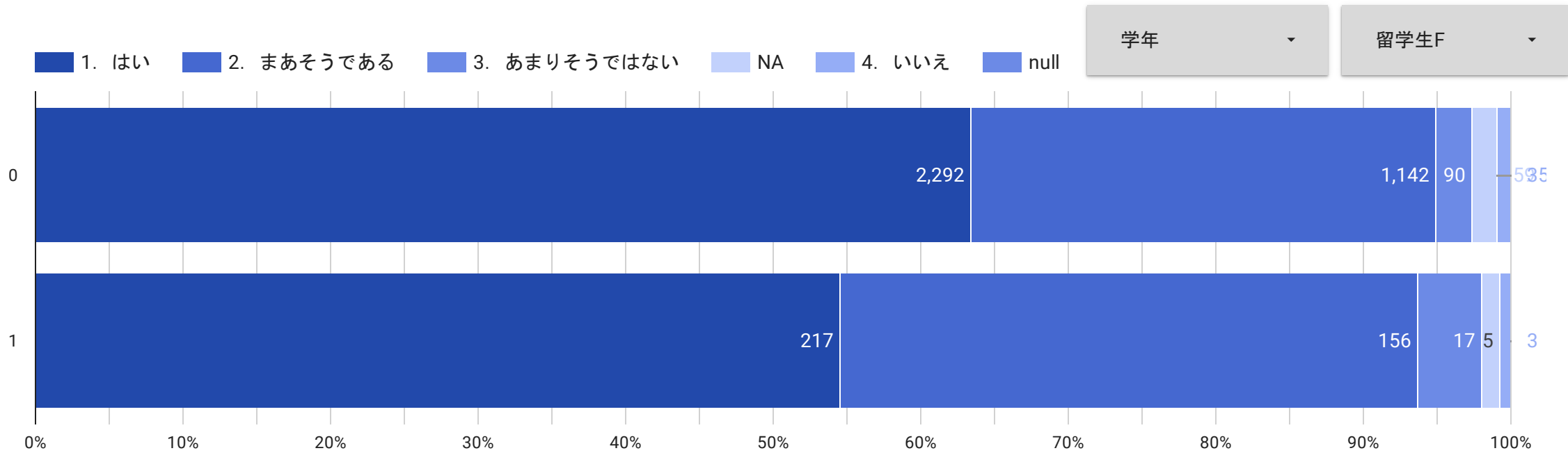
Q4. この授業は、あなたにとって、考え方、能力、知識、技術などの向上の面で得るところがありますか。

はい、まあそうであるを肯定的な回答とすると全体として9割強は肯定的である。1年生が肯定的に評価する回答が増加し、2年生以上を上回っている。得るところは、2024春以降、1年生が2年生以上を上回る傾向が継続し、過去で最も高いスコア1.53となった。

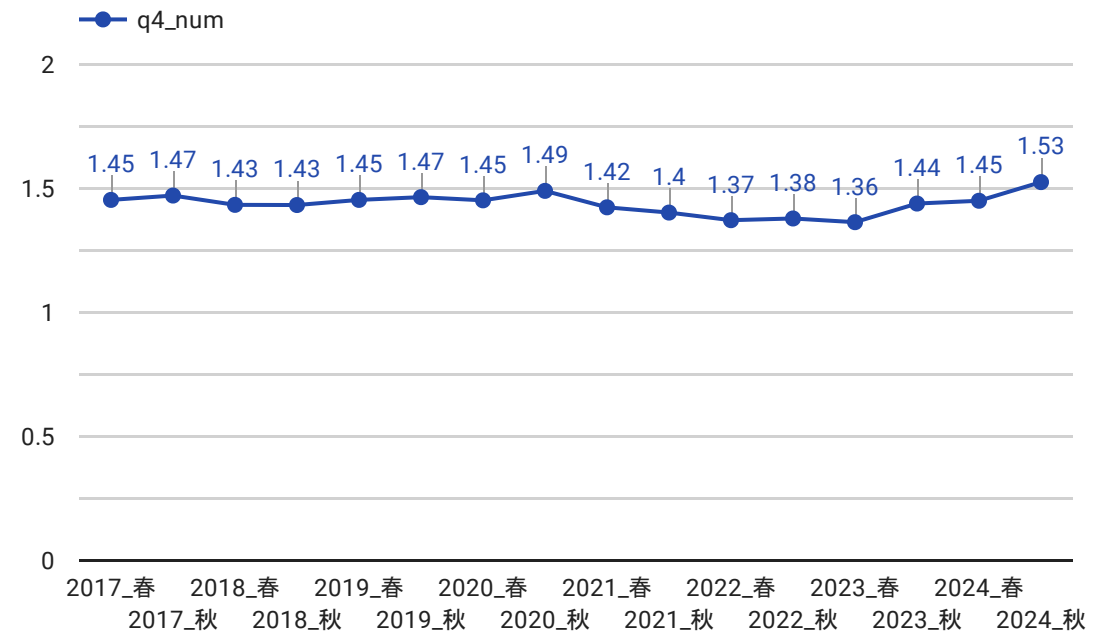
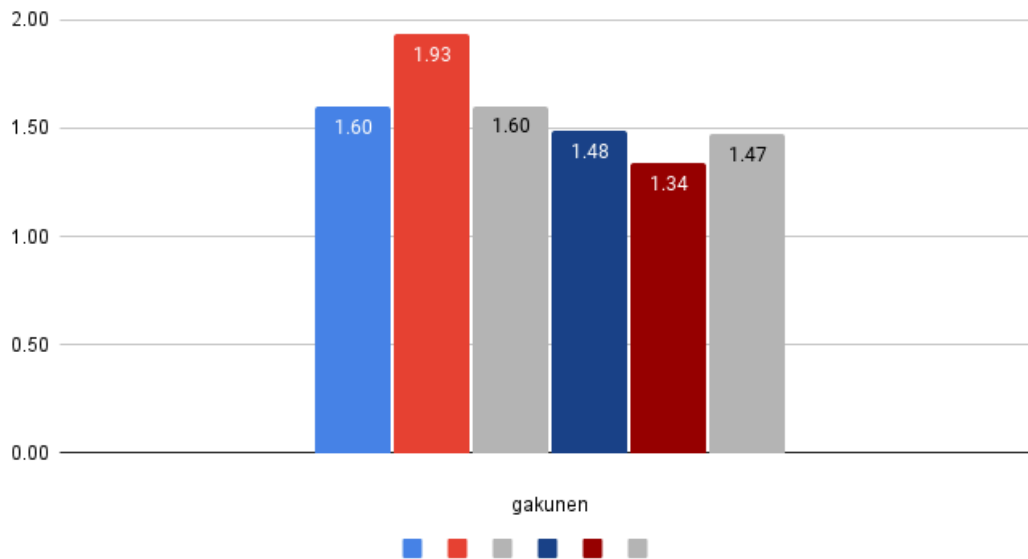


【出欠比較】Q4. この授業は、あなたにとって、考え方、能力、知識、技術などの向上の面で得るところがありますか。

出席率50%未満の学生は、出席している学生に比べ、授業から得るところが無いと回答する割合が多い。
1年生は、出席率50%未満だが、授業から得るところがあると回答をしている学生もいる。
2022年頃と比較し、得るところについての平均スコアが上がっている。



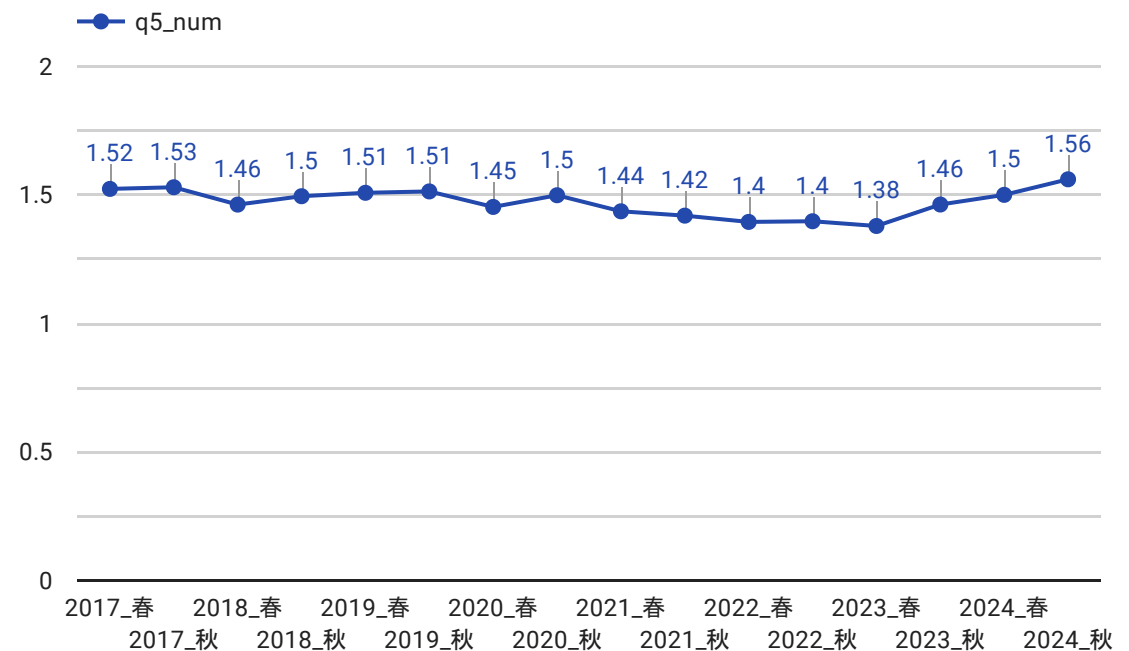
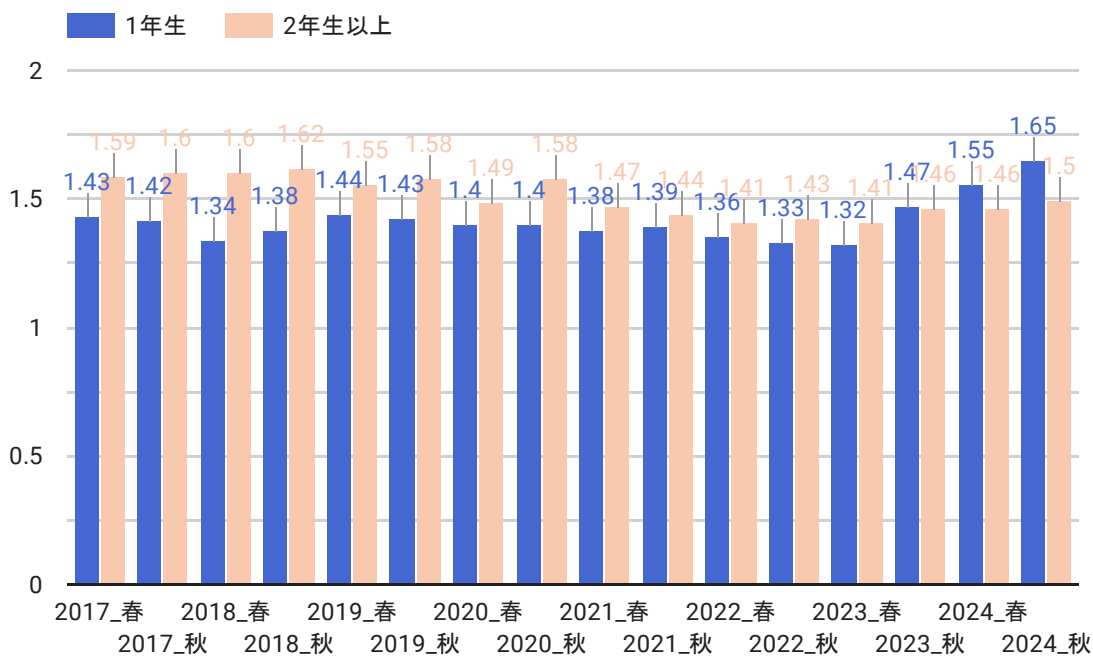
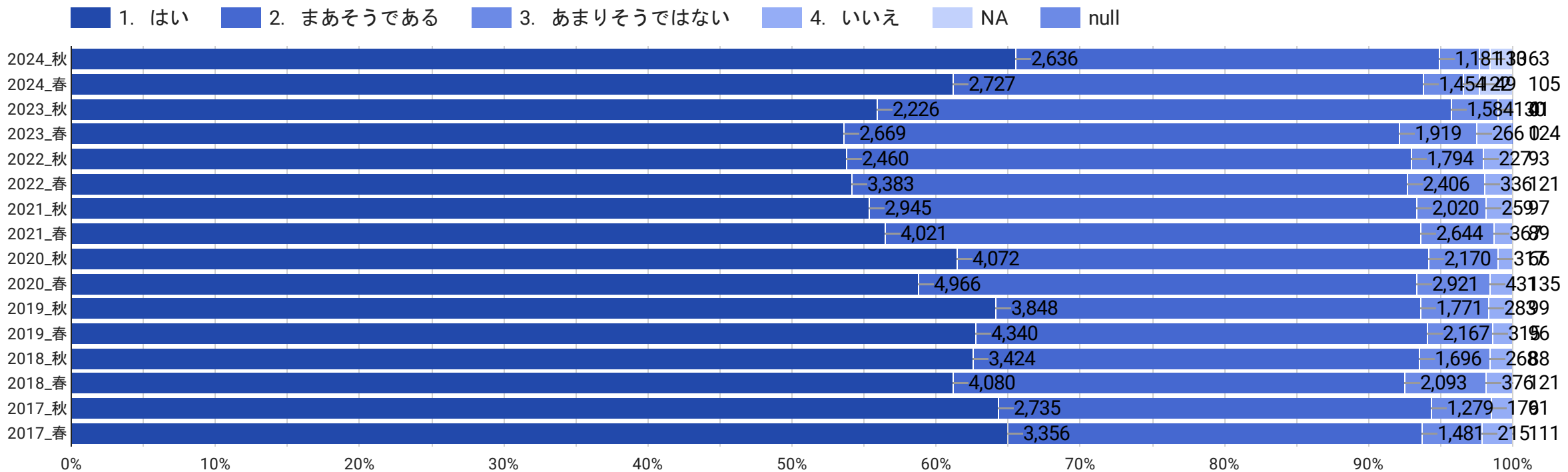
Q4スコア平均 学年・出席率別



Q5. 教員に教える熱意と工夫は感じられますか。



はい、まあそうであるを肯定的な回答とすると全体として9割強は肯定的。はいの割合が増加した。熱意と工夫については、2024春以降、1年生が2年生以上を上回る傾向が継続し、過去で最も高いスコア1.56となった。

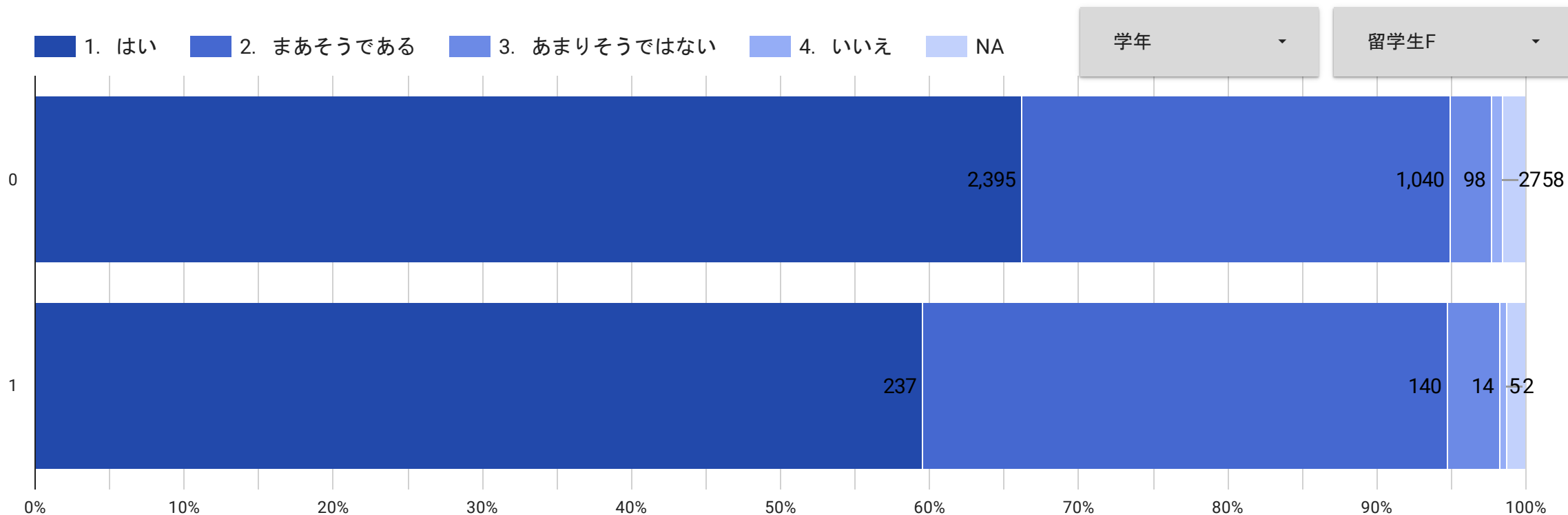


【出欠比較】 Q5. 教員に教える熱意と工夫は感じられますか。

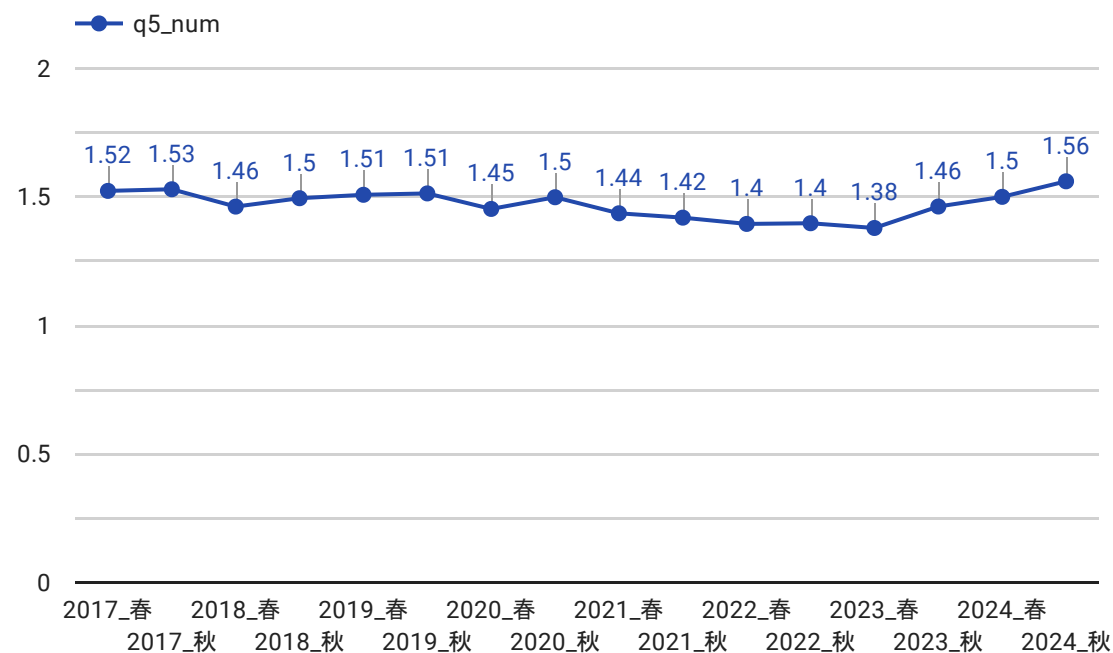
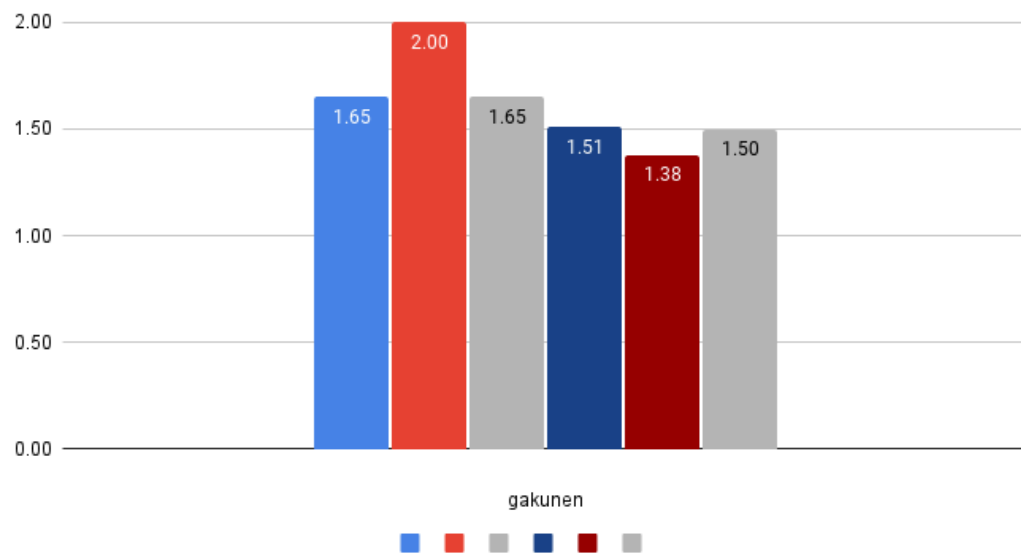


出席率50%未満の学生は、出席している学生に比べ、教員の熱意と工夫について「あまりそうではない」「いいえ」と回答する割合が多かった。

出席率50%未満：1



Q5スコア平均 学年・出席率別

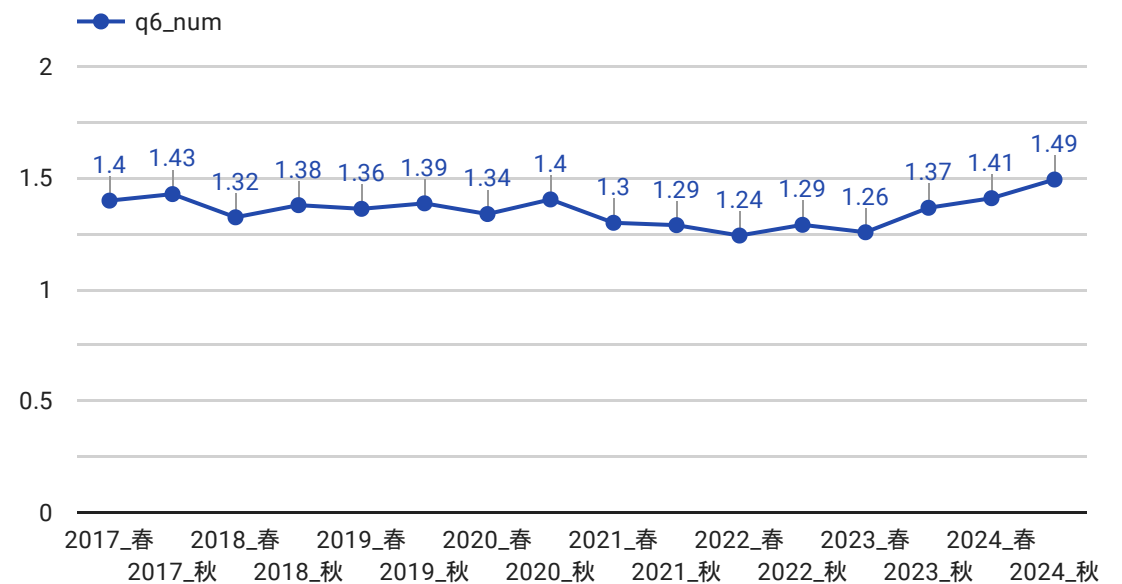
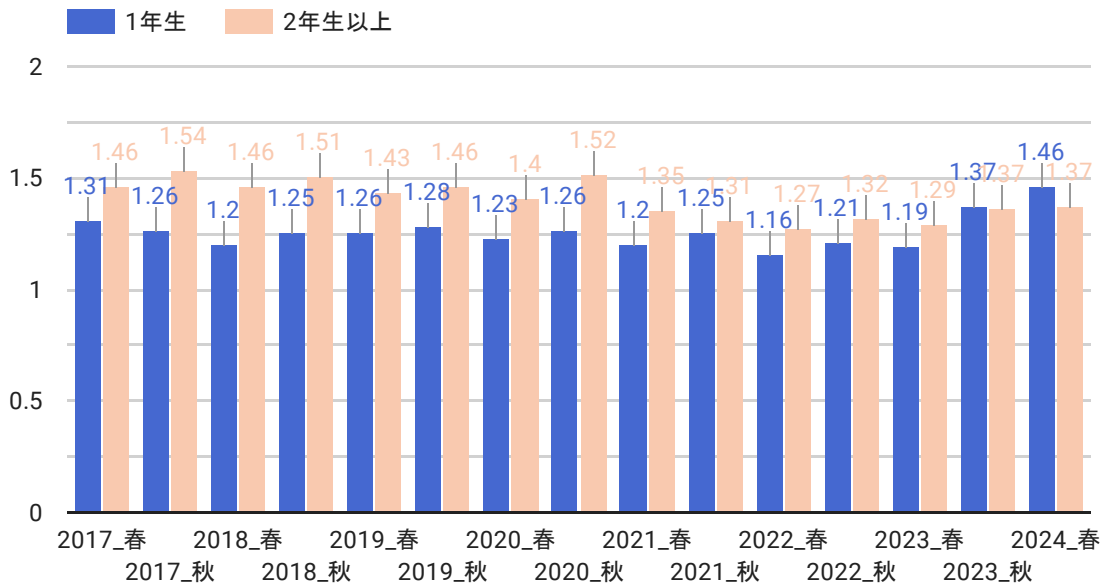
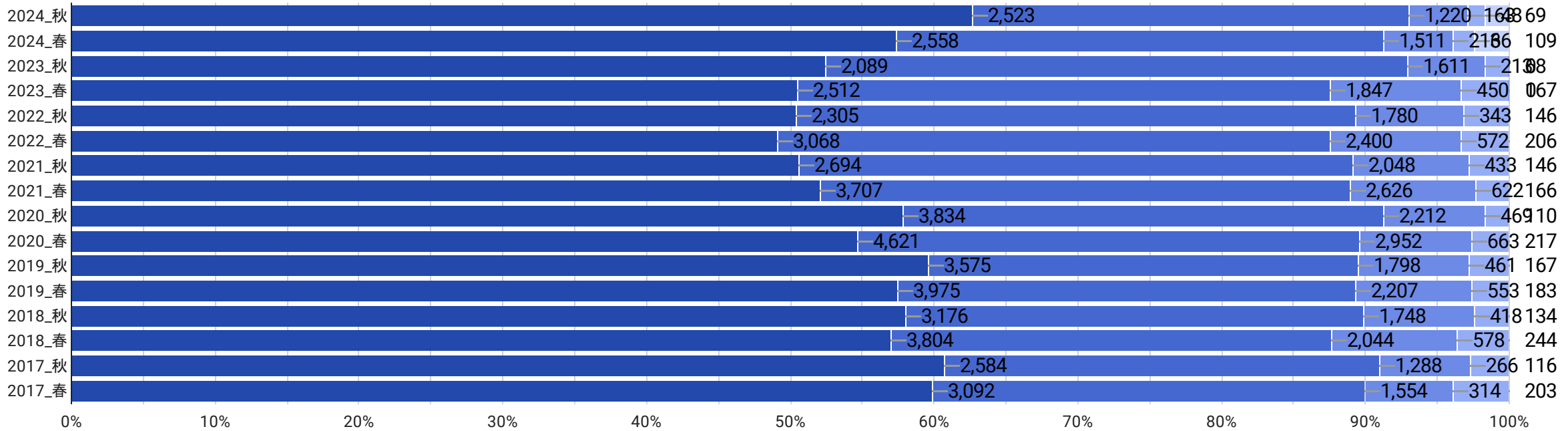


Q6. 教員の一方的な授業でなく、ミニッツ・ペーパーへの応答、授業中の質問、出席カードの裏への質問・感想の記入などを通じて、受講生とコミュニケーションをとる工夫がありますか。

はい、まあそうであるを肯定的な回答とすると全体として9割以上が肯定的であり、2017以降肯定意見の割合が最多。双方向性については、2024春以降、1年生が2年生以上を上回る傾向が継続し、過去で最も高いスコア1.49となった。



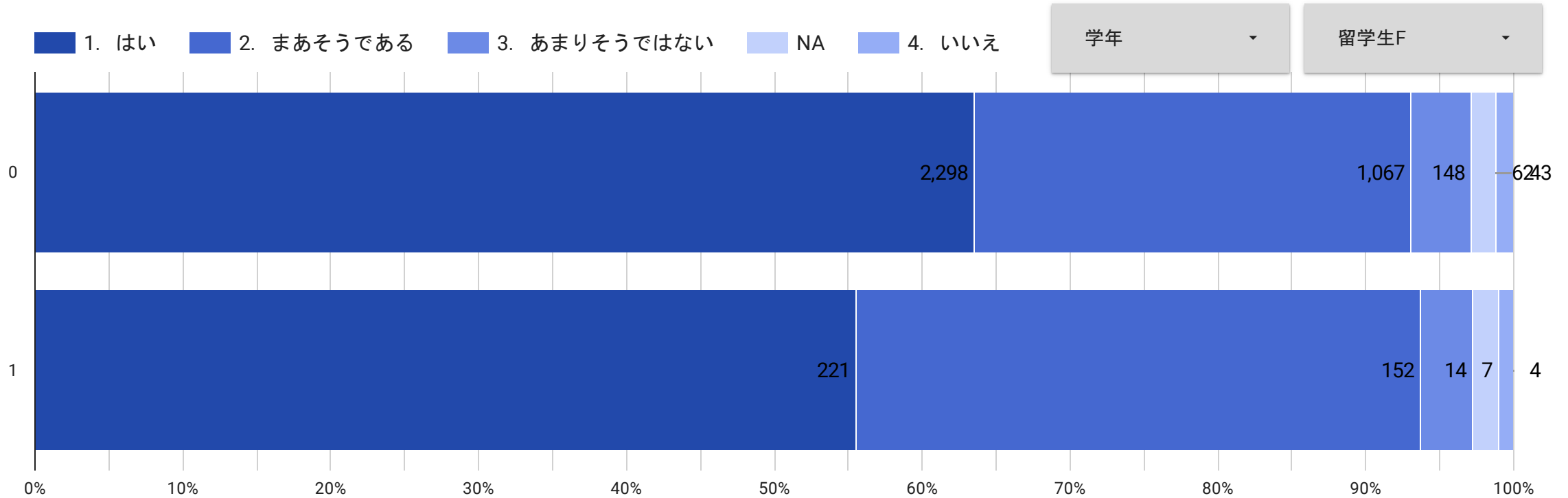
1. はい 2. まあそうである 3. あまりそうではない 4. いいえ NA null



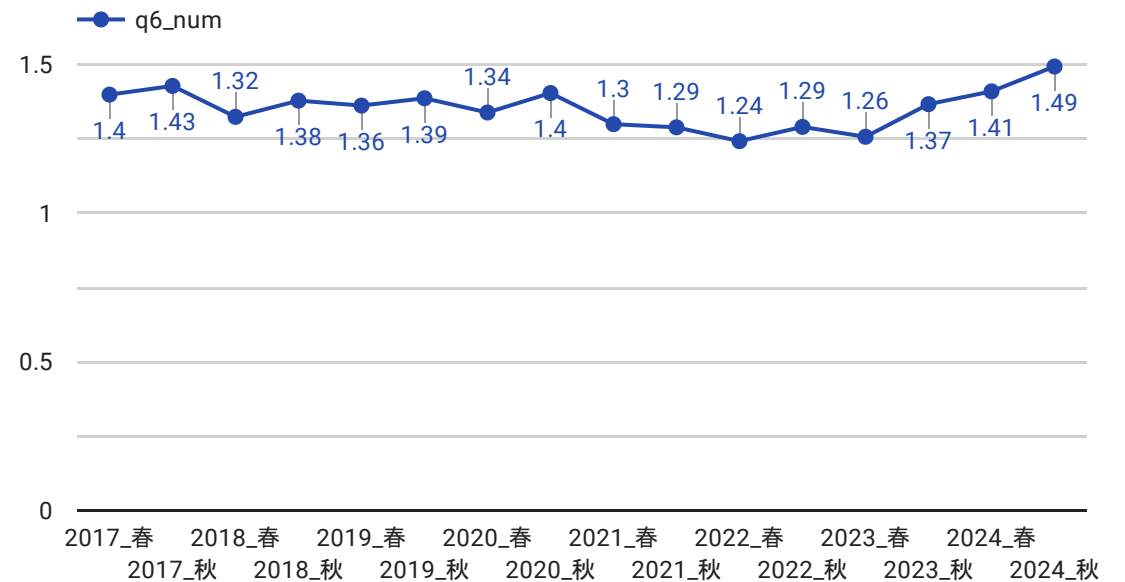
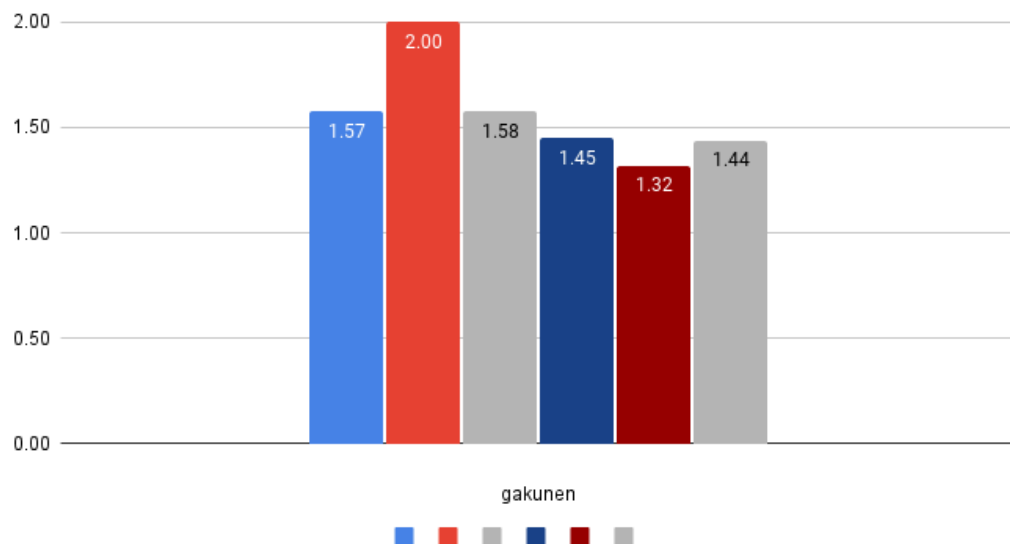
【出欠比較】 Q6. 教員の一方的な授業でなく、ミニッツ・ペーパーへの応答、授業中の質問、出席カードの裏への質問・感想の記入などを通じて、受講生とコミュニケーションをとる工夫がありますか。

出席率50%未満の学生は、出席している学生と比べて、相互コミュニケーションの工夫があるについて「まあそうである」と回答する割合が多いが、工夫がないと回答する割合が低い。

出席率50%未満：1



Q6スコア平均 学年・出席率別

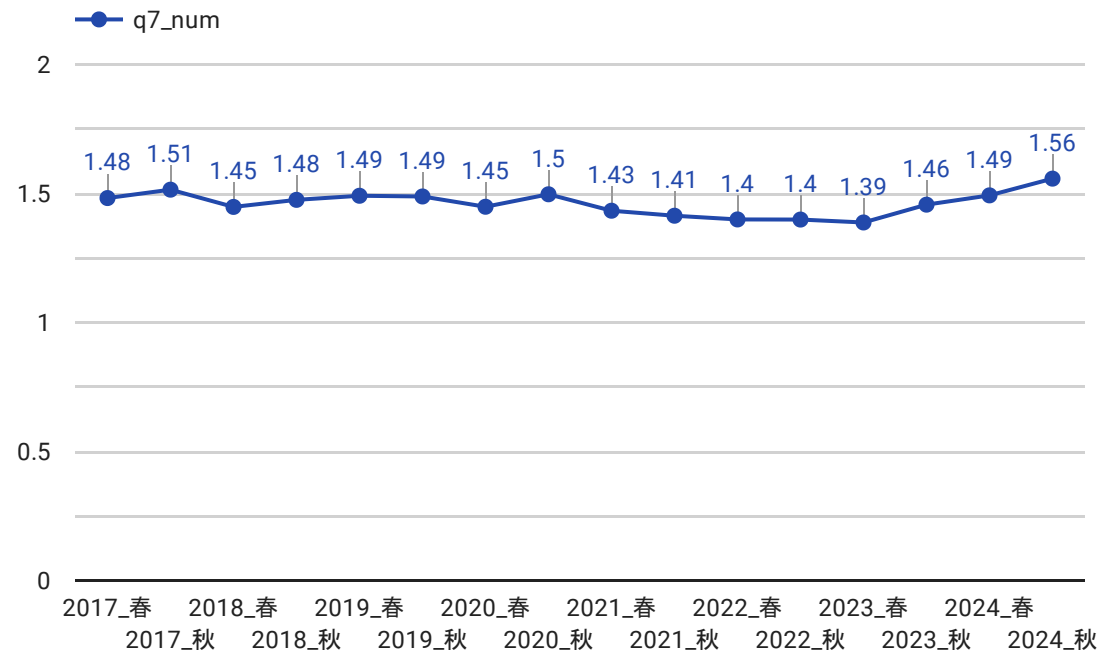
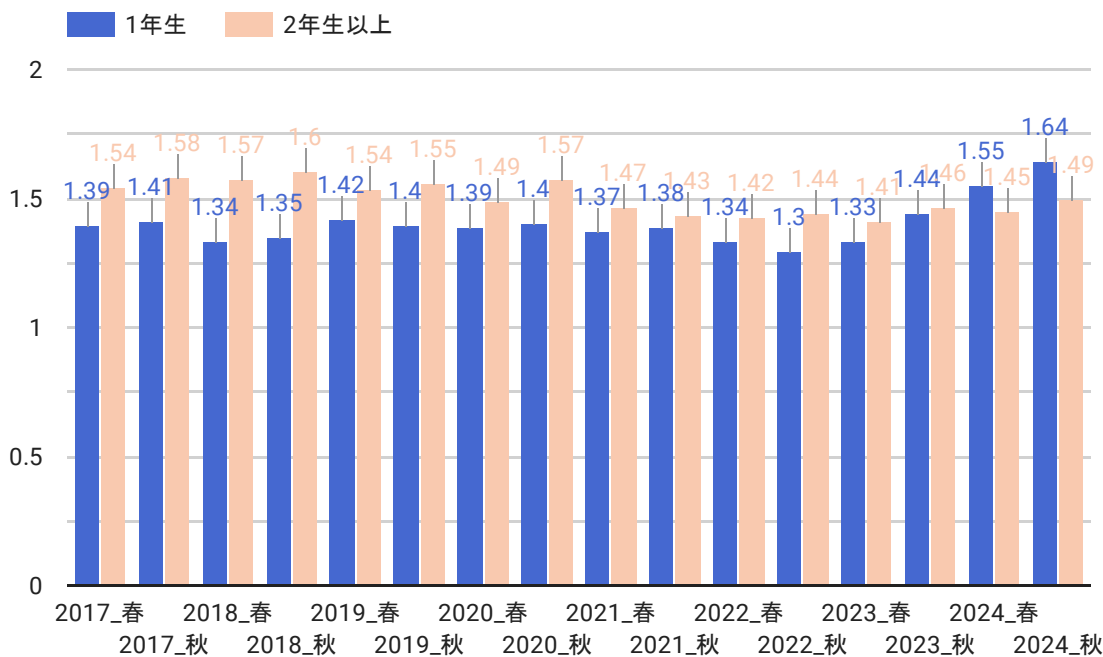
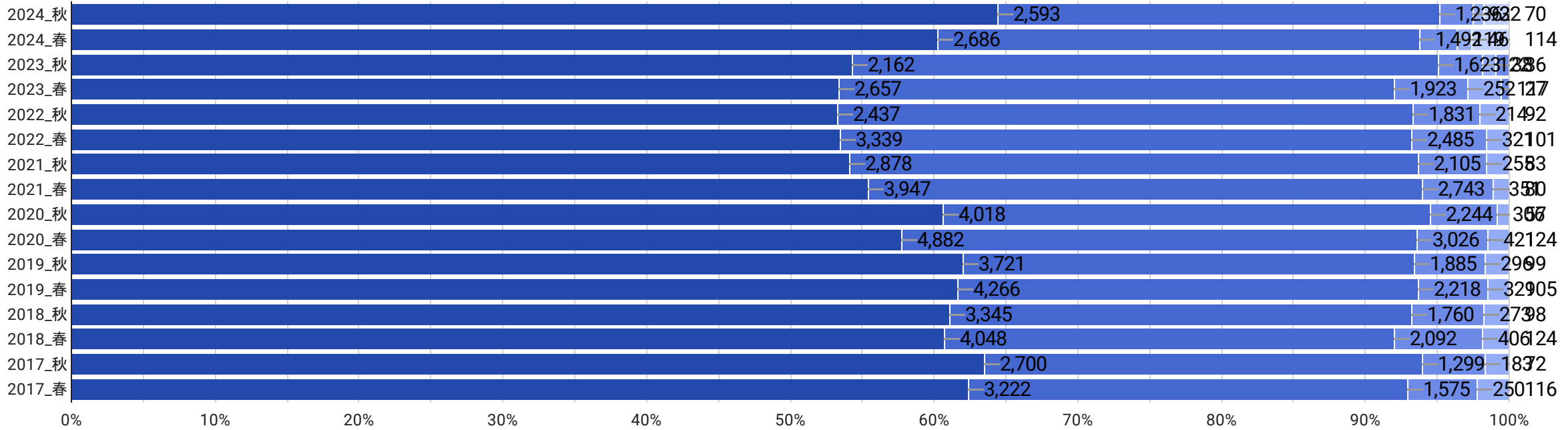


Q7. この授業は総合的に判断するとよい授業だと思いますか。



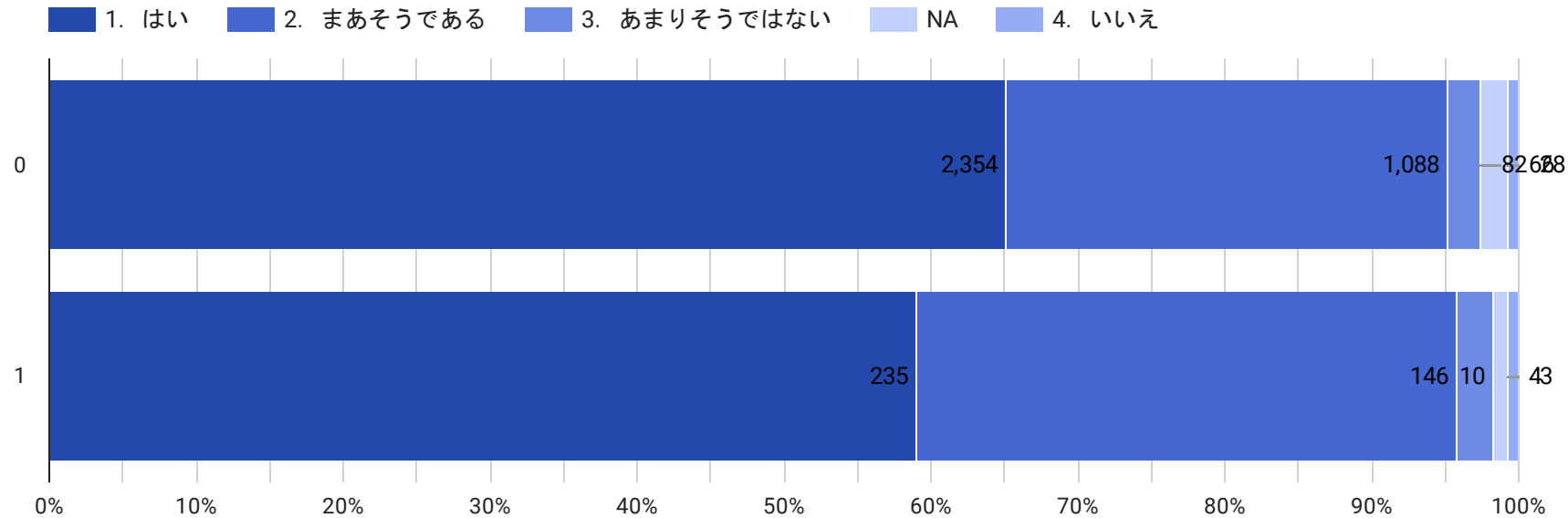
はい、まあそうであるを肯定的な回答とすると全体として9割以上は肯定的。積極的な回答である「はい」の割合が過去最多。1年生のスコアが昨年度よりさらに増加して、スコアは過去最高の1.56。

1. はい 2. まあそうである 3. あまりそうではない 4. いいえ NA null



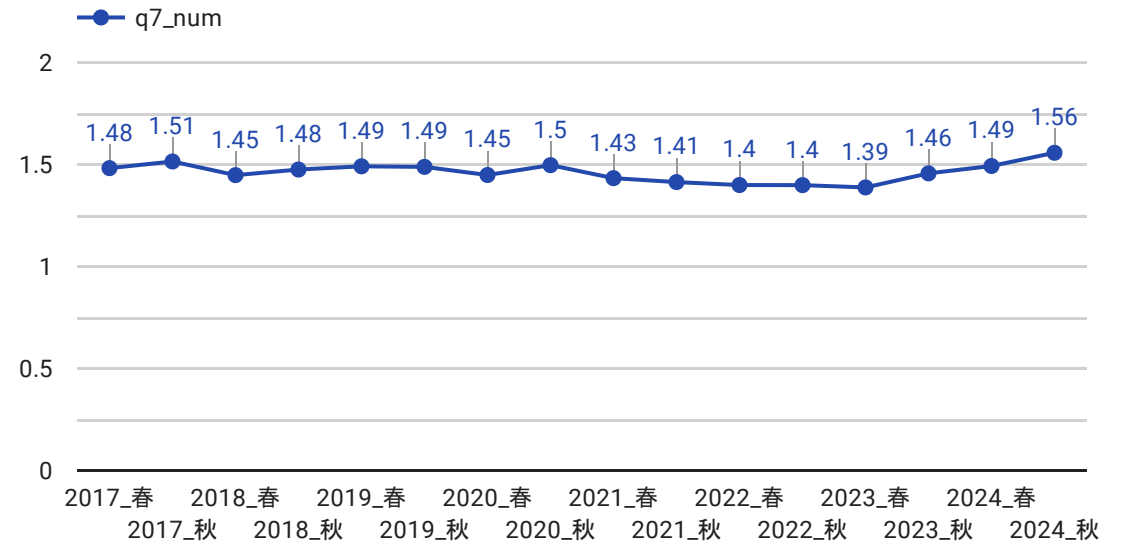
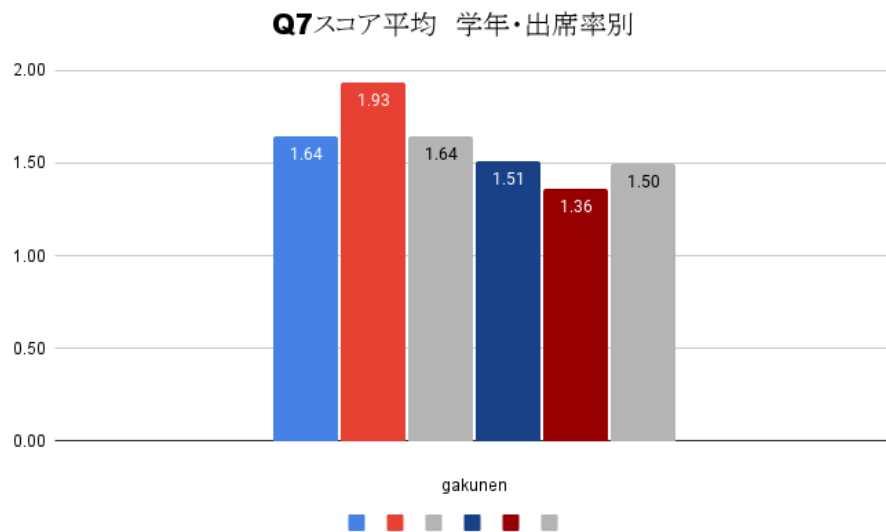
【出欠比較】 Q7. この授業は総合的に判断するとよい授業だと思いますか。

出席率50%未満の学生は、出席している学生と比べて、授業の総合評価について「まあそうである」と回答する割合が多い。
 出席率50%未満：1 ※1年生の出席率50%未満学生の回答は右の表の通りとなり、平均スコアが極端に上がっている。



gakun...	q7 ① ^	u50F	q7
1年生	1. はい	1	73
1年生	2. まあそう...	1	28
1年生	3. あまりそ...	1	3
1年生	4. いいえ	1	1

1 - 4 / 4 < >

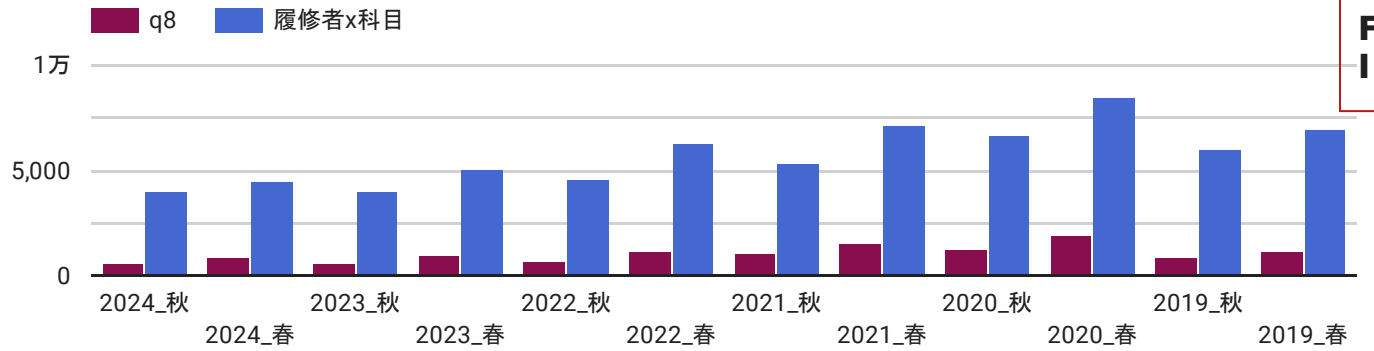


Q8. 授業への意見・コメント

学年

学期	学年	q8	履修者x科目
2024_秋	2年生以上	352	2,327
2024_秋	1年生	198	1,696
2024_春	1年生	455	1,859
2024_春	2年生以上	453	2,598

1 - 24 / 24



FD
IR

出席率



学年

留学生F

q8	gakunen	出席率	出席率50%未満F	留学生F
1. この授業は専門知識を得られるだけでなく、社会人になってから必要な能力を養えます。特に共に学ぶ仲間同士のつながりが社会に出てから人脈として生かされることもあります。	2年生以上	-	-	-
2. 様々なことを学ばせていただきました。	2年生以上	-	-	-
3. 残り少しですがよろしくお願いします。	2年生以上	-	-	-
4. ゼミで交流が深まったり、卒論でわからない所を教えあったりできている。\\	2年生以上	0.00%	1	0
5. 就職活動中で企業の選考予定が授業日と重複した場合は、担当の先生に欠席する旨を伝えれば許可してくれます。内定がもらえて就職活動が終了するまでの間は、授業の参加が難しくても問題ありませんし、時間を有効活用しながら授業に参加できます。誠実さを大切に今まで培ってきた経験を活かせればと考えています。	2年生以上	0.00%	1	0
6. パワーポイントの力がみにつく	1年生	8.70%	1	0
7. 税について理解が深まり、とても身になる授業だと思っています。	2年生以上	10.00%	1	0
8. 自身の生活習慣について見つめ直すいい機会になりました。	1年生	10.00%	1	0
9. この授業にしっかりでていれば資格がとれるのはいい点だと思いました	2年生以上	15.79%	1	0
10. 教員との距離が近いので非常に相談しやすくよいです！\\ただ生徒に対して言いたいことがあれば、どんどん褒めたり叱ったりしてもいいと思います！	2年生以上	16.67%	1	0
11. 人と関わりをしっかりと持つこととコミュニケーション能力に対してとても真摯に向かうことができた	1年生	17.39%	1	0
12. 改善して欲しい点は無くいい点が多い	1年生	17.65%	1	0
13. 先生が面白くてとても為になるいい授業です	1年生	21.74%	1	0
14. 今まで聞いたことはあるがあまり知識がない部分をたくさん聞いているので楽しく受けられています	2年生以上	22.22%	1	0
15. 時事的な内容とエクセルの使い方・方法をほぼマンツーマンで教えていただけるので大変ありがたい。正直ictの授業の延長線だと思っていたが、こちらの方がより実務的な内容のため会計や事務の道に進む人にとってはおくべき授業だと思った。	2年生以上	22.22%	1	0